

【学校教育目標】  
未来創造

～自分の未来・小浜の未来・社会の未来を切り拓く人材の育成～

《ミッション（理念）》

子どもは、未来からの留学生である。現在に学び未来を生きる。予測が困難な未来において、一人ひとりが個性を發揮し、よりよく生きるための力を育む。唯一無二の個性を發揮し自身の未来を創造し、ふるさと小浜の未来を切り拓く児童を育てることが、加斗小学校のミッションである。

【小浜市教育大綱】

食育文化都市にふさわしい郷土を愛する心を養い、新しい時代を生き抜く「志」高き人材を育成する。  
～ふるさとの自然・文化・食に誇りをもって、  
小浜市の未来を切り拓く人づくりの推進～

目指す児童像《ビジョン》

- 1 自分の未来を切り拓き、幸せに生きていく力を持つ児童
- 2 ふるさとを愛し小浜や世界の未来創造に寄与する児童
- 3 明るく朗らかで、自他を尊重する児童

目指す学校像《ビジョン》

- 1 児童の気持ちに寄り添い夢をかなえる学校
- 2 地域や保護者から信頼される連携型学校
- 3 教職員にとって働きがいのある学校

目指す教師像《ビジョン》

- 1 児童の可能性を引き出し伸ばす教職員
- 2 職務を組織的に遂行し日々研鑽に励む教職員
- 3 人間性豊かで幅広い視野を持つ教職員

重点目標《バリュー（行動指針）》

【生命尊重】  
いのちの教育

【発見学習】  
みつける教育

【協働連携】  
つながる教育

【未来創造】  
みらい教育

重点目標の具体《ストラテジー（具体）》

- 1 人の命、自然の命が最優先の教育  
・生命の大切さを学び尊ぶ教育の推進
- 2 食育・体育・健康教育・安全教育  
・健康で豊かな生活を送るための食育  
・安全で安心できる最適環境作り、未然防止
- 3 人権教育と道徳教育、  
生徒指導と教育相談  
・自他を唯一無二として理解し、敬う  
・生活理解教育と相談体制の充実

- 1 学ぶ喜び、知る楽しさを体感する学習  
・問題（課題）解決学習の推進と3Sの充実  
・児童が主体的に学ぶ探究的学習の推進
- 2 個別最適化の教育  
・一人ひとりに合った最適な学習の推進  
・特別支援教育の充実
- 3 自他の良さを見つけ大切にせる教育  
・自己肯定感と有用感の醸成  
・自分探しから始めるキャリア教育の推進

- 1 人のつながり  
・児童同士、児童と教師  
・教師同士（高め合う教師集団）  
・専門機関、保幼小、小中の連携  
・みらいの自分
- 2 社会とのつながり  
・社会に開かれた教育課程の実現
- 3 ものとのつながり  
・加斗の宝、小浜の宝とのつながり

- 1 自分・小浜・社会の未来学習  
・自分・ふるさと小浜・社会の今を知り  
未来を考える
- 2 ICT機器を活用した教育  
・ICT機器を活用した快適な教育環境
- 3 国際社会を生き抜く  
・異文化を理解する広い視野を持つ
- 4 教職員の働き方改革  
・ワークライフバランスを重視

取組と数値目標《ターゲットバリュー》

- 1 命の大切さを学ぶ教育  
・人、自然の命を大切にしている。100%
- 2 食育・健康教育・安全教育  
・学校は安全に過ごせる場所であり  
居心地がよい。80%
- 3 人権教育・道徳教育の研修  
・自分や友だちのことを大切にしている。  
80%  
・学校に来るのが楽しい。80%

- 1 授業研究の充実  
・児童の体験や既習事項を活かすことを意識した授業づくりができた。80%
- 2 一人ひとりの児童に活躍の場がある活動の充実  
・一人ひとりの能力を活かした授業づくりができた。80%
- 3 自他の良さを見つける取組の推進  
・自己有用感に着目した振り返りを実施できた。80%

- 1 児童同士で対話し共に学ぶ態度の育成  
・他の意見を大切にするとともに、自分の考えを話すことができた。80%
- 2 地域・保護者との連携  
・学校は地域・保護者を大切にしている。80%
- 3 地域の宝を探す活動  
・加斗の良さを見つけることができた。80%  
・加斗地区が好き。80%

- 1 自分・小浜・社会の未来を考える活動  
・自分やふるさとの未来を考えることができた。80%
- 2 ICT機器を校務や授業で活用  
・タブレットを使用したことで、授業がわかりやすくなった。80%
- 3 国際理解教育の推進  
・外国の文化、言葉に関心を持った。80%
- 4 業務改善  
・時間外労働45時間以内の達成。100%

|

|

]